

たんぽぽ



第13号

独立行政法人地域医療機能推進機構
滋賀病院附属介護老人保健施設
滋賀県大津市富士見台16-1
TEL(077)537-3102 FAX(077)537-3629



七夕まつり



7月5日(水)、レクリエーションルームにて七夕祭りが行われました。

皆様の願い事をしたためた短冊と、笹飾りを付けた笹を各フロアごとに並べて、七夕祭りの開始です。今回来所されたボランティアの皆様は、葦笛(よしぶえ)で様々な音楽を演奏して下さる「葦の風」の6名様です。

始めに「七夕さま」を演奏されました。葦笛の自然で優しい音色を聞くにつれ、その世界に引き込まれていきます。全部で8曲演奏いただき、曲の間にはトークも交えて会場を盛り上げて下さいました。今回のテーマは「夏になってうれしいことは何?」でした。自己紹介を兼ねてお一人ずつお話しされ、夏祭りや山登り等のイベントが多いことや、メロンがおいしくなって安くなるとか、洗濯物がすぐに乾くといった日常の事まで幅広い内容となりました。

後半は、懐かしい歌や滋賀の愛唱歌等を演奏され、一緒に歌って楽しいひとときとなりました。終わりの挨拶では、入所者様の代表の方が、故郷、山形県の紹介を松尾芭蕉の句でしつつ、感謝の言葉を述べられました。「五月雨をあつめて早し最上川」・・・本来の意味と七夕祭りでの葦笛のすばらしい演奏とを掛け合わせ、かつ故郷の紹介も併せて素晴らしいメの挨拶をされました。

「葦の風」の皆様、大変ありがとうございました。



七月 誕生日会



梅雨空に時折太陽が顔を見せる中、7月12日(水)に7月生まれの方のお誕生日会が行われました。今回お祝いに来て下さったのは、「ハウラ・フラ・ウリロコ」の8名様で、フラダンスを披露して下さいました。

曲目は全部で5つ。オアフ島やマウイ島などハワイにゆかりのあるものを選び、華麗な衣装に身を包んだ姿を見ていると、こちらが南国に来たかのような錯覚を覚える程でした。踊りも繰り返し練習されているのが本当によくわかる素晴らしいものでした。5曲目では、簡単な講座の後、利用者様と一緒にフラダンスをする場面もあり、「今日の会は良かったよ。」との声も聞かれ、楽しんで頂けたひと時となりました。

また、今回のお誕生日会でもう一つ素敵に感じたのは、“笑顔”です。お見えになった8名様全員が最初から最後まで笑顔で接して下さる姿に感動し、私達職員も大切な事に気づかされ、少しでも見習わなければ・・・と改めて感じました。

最後になりますが、7月生まれの方、お誕生日おめでとうございます。

また、ハウラ・フラ・ウリロコの皆様、

本当にありがとうございました。



皆で踊ろう江州音頭!



納涼祭



8月2日(水)納涼祭が開かれました。2日ほど前から入所者様に話をしていた事もあり、当日は朝から‘今日は、納涼祭だな’と言われ、待ちどおしくされていた方もいらっしゃいました。

昼食後、レクリエーションルームに集まり、舞台上で何が始まるだろうかと待っていると、挨拶の後スタッフの踊り・手品等が披露され、笑い声と共に和やかな雰囲気が漂いました。通路に設けられた屋台からは、たこ焼き・焼きそばなど、美味しそうな香りもしてきて、お祭り気分を盛り立てました。

芦浦民謡会の方々による江州音頭が響き始めると、歩ける方はご自分のペースで、車いすご利用の方は介助を受けつつ、それぞれ音頭に合わせて振り付け、やぐらの周りを踊りながらお祭りを楽しまれていました。スタッフも利用者様の満面の笑顔を見せて頂き、来年もまた皆で楽しみたいと思うお祭りとなりました。

開催にあたりご協力頂きました皆様方、有難うございました。



敬老会

今日はワシの日、ワタシの日



9月13日(水)敬老会が行われました。

今回はシルバーアンサンブル「さざなみ楽団」様にお越しいただき「希望の歌」「星に願いを」「見上げてごらん夜の星を」等、入所者様にとって懐かしい歌を沢山披露して頂きました。歌の合間にはそれぞれの歌についての小話をしてくださり、皆様、楽しそうに聞いておられました。その後演奏されている間、歌を口ずさんだり、一緒に歌ったりとても楽しそうに過ごされました。

最後に入所者様代表の方よりご挨拶が有り、「まわりの皆様のおかげで毎日元気に過ごせています」と謙虚なお言葉と共に、

「次回も是非元気に参加したい」と感想を述べられました。

シルバーアンサンブル「さざなみ楽団」の皆様、大変ありがとうございました。

